



# 園だより

2022年1月 取手幼稚園

新しい年の始まりは希望と共に子どもたちの成長を感じる時ですね。子どもたちはこの時期「春には小学生（あるいは〇〇ぐみさん）だね」という言葉をいろんな人にかけてもらうことでしょう。その成長がうれしくて希望や喜びから出てくる言葉です。子どもたちもみんな期待に胸膨らませ、新しい生活を楽しみにします。と同時に環境が変わるということは心配や不安、プレッシャーなどを抱えることがあります。ある意味、それは自然な姿ですね。この時期、その気持ちにも共感し受け止めながら過ごしていきたいと思います。

「やってみる」ということ。楽しいかもしれないから。ダメだったら周りのお友達や大人に助けってもらってね。（年長さんには「幼稚園においで」と言っています。）幼児期に、自発的に遊び、その中から成功体験や失敗を経験することがここにつながっているのですね。

〈園長小林路津子〉

## 園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題 『共に喜んで～すべての歩みの中～』

月のねらい 『こころにとめて』

### 〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 卒園が近づいていることを感じながら一日一日を大切に過ごす。 ② 試行錯誤しながら納得するまで遊ぶ。
すみれぐみ	① 一人ひとりが遊びの中で創造すること、試行錯誤することを深める ② 伝え合う中で、一人では出来ないことや思いつかないことに出会い、遊びや生活を広げる。
たんぽぽぐみ	① 伝承遊びなどにも興味を広げ、その楽しさを友達や保育者と味わう ② 霜柱、氷、雪などの冬の自然の不思議を感じ、触れながら遊ぶ
ももぐみ	① 友だちと関わりながらごっこ遊びを楽しむ ② 外気に触れながら、冬の自然の中で体を動かす
すずらんぐみ	① 冬の自然の中で体を動かす ② 遊びを共有しながら、友だちに深く関心を持つ
つぼみぐみ	① 保育者や友だちと一緒にいることを喜び ② 自分でやってみようとするが増えいろいろなことを試してみる

## 〈1月の予定〉

4日(火)	2号・3号認定児始業	17日(月)	誕生会
10日(月)	成人の日(休園日)	19日(水)	英語の日(幼児組)
11日(火)	1号認定児始業		ありんこくらぶ
	3学期始業式(幼児組)	26日(水)	体操の日(幼児組)
12日(水)	体操の日(幼児組)		ありんこくらぶ
	ありんこくらぶ		

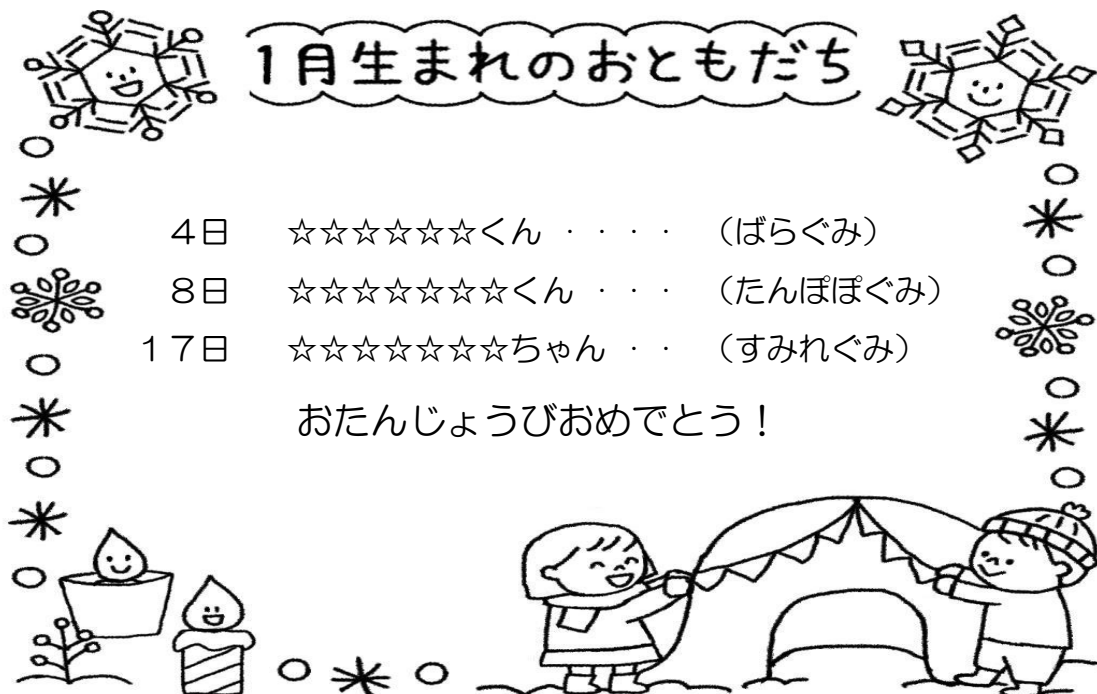
## 〈クリスマス献金のご報告〉

クリスマス献金に思いを寄せてくださりありがとうございました。保護者の皆様と職員の献金を合わせて40,829円でした。以下の団体に寄付します。

- ・ウクライナの病院・・・(沖縄キリスト教学院大学を通して募金します)
- ・ケアサポート福祉の里へ・・・(取手市小文間にある福祉施設です)
- ・特別養護老人ホーム水彩館・・・(取手市小文間にある福祉施設です)
- ・PLSスマイルクラブほほえみ(取手市小文間にある福祉施設です)

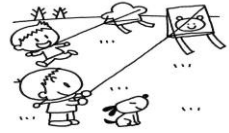
## 1月の聖句

あなたがたはそれぞれ賜物を授かっているのです  
ペトロの手紙4章10節





## クラスみにみに通信



### 《ばらぐみ》

クリスマスページェント当日は残念ながら全員揃うことができなかったのですが、お休みしているお友達のことを忘れず、気持ちを一つにして楽しみながら劇をしようという話をして参加しました。本番はドキドキしながら子ども達なりに楽しみ、張り切って自分の役を演じている姿が見られました。今までで1番素晴らしい劇でした。ページェントが終わった次の週ではお休みしていたお友達も登園してきたので、みんな大喜び！そのお友達も含め、今度は自分が他にやってみたい役を選んで劇ごっこをしました。とても盛り上がり、意外とみんな他の役のセリフやお歌を覚えていたので驚きました！他のクラスのお友達もお客さんとしてきてくれて大張り切りの子も達でした。三学期はあっという間です。残り三か月を大事に過ごす中で沢山の思い出を作り、お友達との絆を深めていきたいと思います。

### 《すみれぐみ》

あけましておめでとうございます。お休み中はいかがお過ごしでしたか。

子ども達からお休み中の話を聞けるのを楽しみにしています。

12月はページェントがあり、お休みした子の分まで頑張ろうとクラスが1つにまとまり楽しむことが出来ました。すみれ組は、みんなで何かをやる時には自然と子ども達から円陣を組みます。今回も円陣を組み、一人の子が「お休みした〇〇君のところまで声が聞こえるといいね。」と言うと、別の子が「☆☆☆ちゃんのところまで聞こえるといいね」など子ども達からの声があり、退園したお友達の事までも考えられるようになり、本当に良いクラスになったなと改めて感じました。すみれ組で過ごすのもあと3ヶ月になりましたが、今年もクラス一丸となって色々な事を楽しんでいきたいと思います。今年もよろしくお祈りします。

### 《たんぽぽぐみ》

頬や鼻を赤らめながらも寒さの中元気に遊び回る子ども達の姿が多く見られました。時に、テラスに座り、お空に向かって「はぁ～」「ふう～」としている子ども達が「見て見て湯気出てる！」「ほんとだ！」と微笑ましい会話が聞こえ、その様子に心がほっこりします。先日のページェントでは、「今日本番？」「ママたち見に来る？」と、会話を楽しむ姿も多く、本番を楽しみに練習してきた子ども達はみんなのワクワクが溢れる一日となりました。当日はいつもと違う雰囲気の中で少し緊張気味でしたが、一人ひとりの頑張った姿や成長した姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。「あわてんぼうのサンタクロース」の鈴を持って歌っている姿もとても可愛らしかったですね！後日、クリスマス会がありました。ライオン先生とレクレーションをしたり、数々の手品を見て目をまん丸くしていたり、フルートの演奏を聴きその音色にうっとりしたり、最後の最後にはサンタが登場し、少し早いプレゼントも貰い盛りだくさんの楽しい一日となりました。冬を感じながら、体調管理などに気を配り元気に過ごしていきたいと思ひます。

## 《も も ぐ み》

明けましておめでとうございます。お休みはゆっくりとすごせましたか？年末年始は家族と一緒に過ごせる貴重な時間だったのではないのでしょうか。生活リズムや子ども達の体調に留意し、今年も大いに盛り上がっていきたいと思います。

先月、製作や歌を通してクリスマスを楽しみにしていた子ども達は、一足早く取手幼稚園にもサンタさんが来てくれました。サンタさんに会えた喜びとプレゼントをもらった嬉しさでどの子もキラキラの笑顔がとても可愛らしかったです。そして、冬の自然に揺れながら外遊びも楽しんでいます。園庭の水たまりに氷ができると、興味津々で見えて触れて「冷たいね」「つるつるだね」と発見があったり、それをバケツに集め、その上から土をかけてあげる様子がありました。「どうして土を入れているの」と訊ねると「氷がとけないようにかけてるの」と答えてくれました。時間が経つと段々とけてきてドロドロになってしまいましたがそれを使ってチョコレート屋さんが始まりました。子ども達は日々考えたり試したりしながら遊びを通してたくさんのお話を学んでいるのですね。このような子ども達の気づきを生かし日々の保育を行っていきたくと思います。今後どんな出来事に出会うのか子ども達とワクワクしています。

## 《す ず ら ん ぐ み》

昨年の暮れ、幼稚園のクリスマス会で手品の演目がありました。最初私は、すずらん組のみんなはまだちょっとわからないだろうな、と思っていました。ところが、です。手品が始まるとステージに目が釘付け！物がなくなったり現れたりするたびに、びっくりした顔になり、わあっ、という口の形になり、思わず拍手する子ども達の姿を見て、私の方がびっくり。わからないだろうなんて思ってごめんね、楽しめて良かったね！と心の中で謝りました。さて、3学期が始まりました。一層寒くなる時期ですが、1日のリズムを整え、体調に気を付けて過ごしたいですね。一人で遊んでいてもお友達と関わっていても、「見て見て！」と、とにかく自分を見て欲しい気持ちで一杯の子ども達。一人ひとりの思いをしっかり受け止めながら、一緒に色々な気持ちを感じ、楽しく遊んでいきたくと思います。

## 《つ ぼ み ぐ み》

先月は病後の子どもも多く、体調もすっきりしていない様子でしたので室内遊びを中心に過ごしました。手作り玩具の穴落としをしたり、ちょっとした製作ごととして色画用紙でクリスマスツリー等を切り抜き、そこへシールの飾りつけを楽しんだり日々様々な事を取り入れ、室内でも満足できるようにと心掛け保育を行いました。シール貼りの様子は、剥離紙からちょっとシール自体を浮かせ、つまみやすいようにすると取れるのですが、この後がなかなか難しいのです。指に着いた接着面を色画用紙に貼ろうとしても裏返ったままになり、右手の人差し指から、左手の人差し指へシールが渡りあるき最後に保育者がツンと端っこを抑えてあげるとポンポンとおさえて自分でできた気分を味わっています。今後もゆったりとした気持ちで一緒に過ごしその時にその子にとっての最大の喜びと満足感に留意し、保育をしていきたくと思います。